

WedgeShots

取扱説明書

改定記録		
改訂番号	改定日	内容
Rev.1.0	Nov.2020	初版
Rev.2.0	Apr.2022	OPTICON、DENSO WAVE スキャナに対応

1. 本書の著作権はウェルコムデザイン株式会社に属します。
2. 本書の内容は、改良のため、将来予告無く変更する場合があります。
3. 本書の全部または一部を無断で複製することはできません。
4. 本書内に記載している製品名等の固有名詞は、弊社または各社の商標または登録商標です。
5. 本書内において、誤り・記載漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
6. 運用した結果の影響について、責任を一切負いかねます。

目次

1. はじめに	3
1.1. 製品の特長	3
1.2. 対応 OS	3
1.3. 対応バーコードリーダー	3
1.4. バーコードリーダーの設定	4
1.4.1. Honeywell スキャナ	4
1.4.2. diBar スキャナ	5
1.4.3. OPTICON スキャナ	5
1.4.4. DENSO WAVE スキャナ	6
1.4.5. cubeQR, slimQR	7
2. インストールとアンインストール	8
2.1. インストール	8
2.2. アンインストール	8
3. 起動と終了	9
3.1. 起動	9
3.2. 終了	9
3.3. 最小化	9
3.4. 再表示	9
4. ライセンス認証	10
4.1. ライセンス認証	10
4.1.1. 評価版	10
5. 各種画面	11
5.1. メイン画面	11
5.2. 設定画面	12
5.2.1. スキャナ設定	12
5.2.2. データ設定	13
5.2.3. 撮影設定	15
5.3. アカウント管理画面	16
5.3.1. アカウント管理	16
5.3.2. アカウント作成	16
5.4. 読み取り開始	17
5.5. 読み取り履歴表示画面	17
5.5.1. 履歴出力	18
5.6. 指定時刻撮影履歴表示画面	19
5.6.1. 履歴出力	20

1. はじめに

1.1. 製品の特長

WedgeShots は、シリアル接続されたバーコードリーダーから受信したデータを出力すると同時に画像の撮影を行うソフトウェアです。

1.2. 対応 OS

Windows 10

1.3. 対応バーコードリーダー

Honeywell	147x(2D モデルのみ)、195x、7580g、7980g、3320g
diBar	eTicket Cute、eTicket Dice、BD-1530、DT-9800
OPTICON	L-22X、L-46X ※ドライバのインストールが必要です。
DENSO WAVE	AT30Q、AT20、AT10Q、AT20Q
cubeQR ,slimQR	cubeQR、slimQR

1.4. バーコードリーダーの設定

本ソフトウェアを使用する前に、対応バーコードリーダーで下のバーコードを上から順に読み取ってください。


1.4.1. Honeywell スキャナ

 DEFOVR. カスタムデフォルトの削除	カスタムデフォルトの削除
 DEFAULT. デフォルトの有効化	カスタムデフォルトの有効化
 TRMUSB130. USB シリアル	USB シリアル

1.4.2. diBar スキャナ

 &P	設定開始
 &P+DEF	工場出荷時デフォルト
 &P+I03	USB-COM(VCP)
 &P	設定終了

1.4.3. OPTICON スキャナ

	工場出荷時設定(USB-COM)
-------------------------------------------------------------------------------------	------------------

1.4.4. DENSO WAVE スキャナ

	設定開始
	全デフォルト
	USB-COM
	ブザー鳴動禁止
	LED 点灯禁止
	設定終了

1.4.5. cubeQR,slimQR

 <p>~ D E F O V R . 「カスタムデ ィフォルト削除」</p>	カスタムデフォルトの削除
 <p>~ D E F A L T . 「デ ィフォルト」</p>	カスタムデフォルトの 有効化
 <p>~ T E R M I D 1 3 0 . 「USB シリアルインターフェイス」</p>	USB シリアル

2. インストールとアンインストール

2.1. インストール

1. 「setup.exe」を起動してください。
2. インストールが開始されますので、メッセージに従ってインストールしてください。

2.2. アンインストール

コントロールパネルより、[プログラムと機能] → [WedgeShots] →
[アンインストール]を選択してください。

3. 起動と終了

3.1. 起動

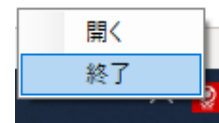
スタートメニューからプログラムメニューを表示し、
「WedgeShots フォルダ」⇒「WedgeShots」をクリックします。

3.2. 終了

- 最小化されていない場合
メイン画面の右上にある「×」 ボタンをクリックします。
- 最小化されている場合
1.タスクトレイに表示されているアイコンを右クリックします。



- 2.右クリックメニューが表示されます。
- 3.「終了」を選択します。



3.3. 最小化

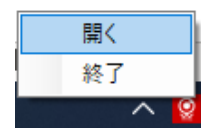
メイン画面の「読み取り開始」を選択します。
最小化を行うと、タスクトレイに格納されます。

3.4. 再表示

- 1.タスクトレイに表示されているアイコンを右クリックします。



- 2.右クリックメニューが表示されます。
- 3.「開く」を選択します。



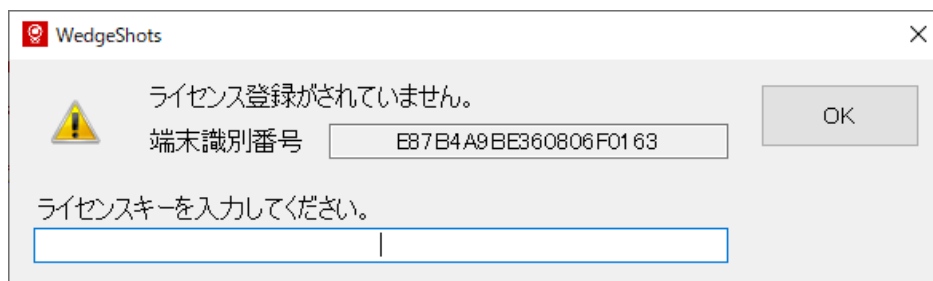
4. ライセンス認証

4.1. ライセンス認証

WedgeShots のライセンス認証がされていない状態でのアプリ起動時、ライセンス登録画面が表示されます。ライセンスキーを入力してください。

ライセンスキーがない場合は付属の「WedgeShots ライセンスキー発行依頼書」へ必要事項を記入の上、弊社までお送りください。

ライセンスキー発行依頼書に記入する「端末識別番号」は本画面に表示されています。



4.1.1. 評価版

ライセンスキーが入力されていない場合、評価版として動作します。

評価版では、以下の読取制限がかかります。

- 30 回の読取制限

読取制限をオーバーした場合、アプリが終了します。

再起動していただくと、再度使用可能になります。

5. 各種画面

5.1. メイン画面



非ログイン時

ログイン時

- ログイン … アプリへのログインを行います。
アカウントの登録は「5.3 アカウント管理画面」で行ってください。
- ログアウト … アプリからのログアウトを行います。
- 設定 … 本アプリケーション、スキャナの各種設定を行います。
- アカウント管理 … アカウントの追加、削除を行います。
OWNER でのログイン時、または OWNER アカウントを 1 つも登録していない場合のみ、ボタンの選択ができます。
- About … About 画面を表示します。
- 読み取り開始 … コードの読み取り、指定時刻撮影を開始します。
- 読み取り履歴表示 … コードの読み取り内容及び撮影画像の履歴を表示します。
ログイン時のみ、ボタンの選択ができます。
- 指定時刻撮影履歴表示 … 「5.2.3 撮影設定」の「指定時刻撮影」によって撮影された画像の撮影履歴を表示します。
ログイン時のみ、ボタンの選択ができます。

5.2. 設定画面

5.2.1. スキャナ設定



○機器設定

- スキャナの種類 … 使用するスキャナの種類を設定します。

○通信設定

- COM 番号 … 通信を行う COM 番号を設定します。
- 通信速度 … 通信速度を設定します。

○起動時設定

- 読み取りモードで起動 … ON にすると、アプリ起動直後に読み取りを開始します。

○スキャナ設定

- ブザー … ON にすると、読み取り完了時にブザーを鳴らします。
- エイミング … ON にすると、読み取り時にエイミングを点灯します。
- バイブレーション … ON にすると、読み取り完了時にバイブレーションを起動します。
- LED 点灯 … ON にすると、読み取り時に LED を点灯します。
- 読み取りモード
 - オートモード … 「読み取り開始」時に自動で読み取りを行います。
 - トリガーモード … トリガーで読み取りを制御します。

※スキャナによって設定可能項目が異なるため、ここで設定した内容が反映されない場合があります。

5.2.2. データ設定

○データ付加

- プレフィックス … 読み取りデータを出力する際に、前に付加する文字列を指定します。
- サフィックス … 読み取りデータを出力する際に、後に付加する文字列を指定します。
- 特殊キー … プレフィックス/サフィックスに特殊キーを付加することができます。

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8
F9	F10	F11	F12	F13	F14	F15	F16
BackSpace	CapsLock	Delete	End	Enter	Esc	Home	Insert
NumLock	PageDown	PageUp	PrintScreen	ScrollLock	Tab	↑	→
←	↓						

画面下側の特殊キー一覧から付加したい特殊キーを選択してください。

選択した特殊キーが画面上側のテキストボックスに挿入されます。

例) 「ENTER」を選択した場合、テキストボックスに「{enter}」が挿入されます。

その設定がされた状態で読み取りを行うと、読み取りデータを出力する際に特殊キー「Enter」が付加されます。

○データ抽出

開始位置、抽出桁数を指定して、読み取りデータの抽出を行います。

開始位置が読み取り桁数を超過している場合、読み取りデータは空になります。

開始位置+抽出桁数が読み取り桁数を超過している場合、開始位置以降の文字がすべて抽出されます。

○データ置換

置換前、置換後の文字列を指定して、読み取りデータの置換を行います。

データの置換はデータの抽出後に行われます。

置換後の文字を指定しなかった場合、置換前の文字列は削除されます。

○データ保存

- 保存期間 … 読み取り履歴、撮影画像の保存期間を指定します。
保存期間が経過したデータは自動的に削除されます。

5.2.3. 撮影設定



○コード読み取り後撮影

- コード読み取り直後に撮影を行う … ONにすると、コード読み取り直後に撮影を行います。
- 撮影回数 … コード読み取り後に連続撮影を行う回数を指定します。
- 撮影間隔 … 連続撮影を行う撮影間隔を指定します。

○画像回転設定

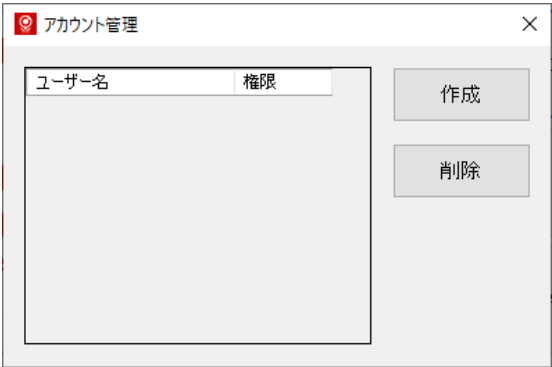
- 回転方向 … 画像撮影時の画像の向きを指定します。

○指定時刻撮影

- 撮影時刻 … 画像撮影を行う時刻を指定します。
読み取り開始ボタンを押してアプリが最小化された状態で、指定した時刻になったときに画像の撮影が行われます。
- 撮影回数 … 指定時刻になったときに連続撮影を行う回数を指定します。
- 撮影間隔 … 連続撮影を行う撮影間隔を指定します。

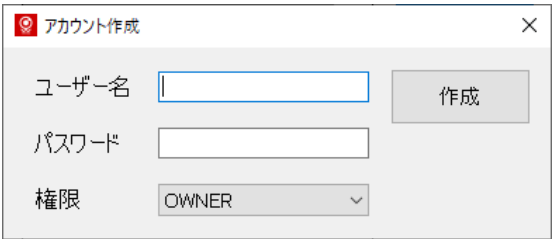
5.3. アカウント管理画面

5.3.1. アカウント管理



- アカウント作成 … アカウントの作成を行います。
- アカウント削除 … 選択したアカウントの削除を行います。

5.3.2. アカウント作成



- ユーザー名 … ユーザー名を設定します。
- パスワード … パスワードを設定します。
- 権限 … ユーザーに付与する権限を設定します。

各権限で実施可能な操作は下記のとおりです。

	OWNER	SUB	非ログイン
コードの読み取り	○	○	○
読み取り履歴の表示	○	○	×
指定時刻撮影履歴の表示	○	○	×
設定	○	○	○
アカウント管理	○	×	×

5.4. 読み取り開始

画面が最小化され、スキャナでの読み取りを開始します。

最小化された状態で読み取りを行うと、読み取ったデータがアクティブなアプリケーションへ出力されます。

また、「5.2.3 撮影設定」で設定した時刻になると、画像の撮影を行います。

5.5. 読み取り履歴表示画面

読み取ったコードの内容と撮影した画像データの履歴を表示します。

コード	読み取り日時
12345618	2022-03-31 17:07:07
1234567890104	2022-03-31 17:07:12

- コード … 表示するデータのコードを指定します。
- 期間 … 表示するデータの日付を指定します。
- 検索 … データの検索を行い、画面の表示を更新します。
- < / > … 前/次の 100 件のデータを表示します。
- 選択画像表示 … 選択された画像を拡大表示します。
画像をダブルクリックすることでも拡大表示することができます。
- 選択画像削除 … 選択された画像を削除します。
- 選択レコード削除 … 選択されたレコードを削除します。
- 全件削除 … 読み取り履歴をすべて削除します。
- 履歴出力 … 読み取り履歴を ZIP ファイルとして出力します。

5.5.1. 履歴出力

読み取り履歴に含まれるデータ (CSV)、画像ファイルを ZIP 形式で出力します。

CSV ファイルは文字コード Shift-JIS で、以下のフォーマットとなります。

No	項目	備考
1	読み取ったコード	データ付加や抽出を行う前のデータが出力されます。
2	読み取り日	yyyy-MM-dd 形式で出力されます。
3	読み取り時刻	HH:mm:ss 形式で出力されます。
4~23	画像ファイル名	yyMMdd¥HHmmssff.jpg 形式で出力されます。 画像を撮影していない場合、出力されません。

5.6. 指定時刻撮影履歴表示画面

指定時刻撮影で撮影した画像データの履歴を表示します。

- 期間 … 表示するデータの日付を指定します。
- 検索 … データの検索を行い、画面の表示を更新します。
- < / > … 前/次の 100 件のデータを表示します。
- 選択画像表示 … 選択された画像を拡大表示します。
画像をダブルクリックすることでも拡大表示することができます。
- 選択画像削除 … 選択された画像を削除します。
- 選択レコード削除 … 選択されたレコードを削除します。
- 全件削除 … 読み取り履歴をすべて削除します。
- 履歴出力 … 読み取り履歴を ZIP ファイルとして出力します。

5.6.1. 履歴出力

指定時刻撮影履歴に含まれるデータ (CSV)、画像ファイルを ZIP 形式で出力します。

CSV ファイルは文字コード Shift-JIS で、以下のフォーマットとなります。

No	項目	備考
1	読み取り日	yyyy-MM-dd 形式で出力されます。
2	読み取り時刻	HH:mm:ss 形式で出力されます。
3~22	画像ファイル名	yyMMdd¥HHmmssff.jpg 形式で出力されます。 画像を撮影していない場合、出力されません。

お問合せ窓口

・弊社ホームページ <https://www.e-welcom.com/> 問合せフォームよりお問合せください。



ウェルコムデザイン株式会社

U R L : www.e-welcom.com
e-mail: welcom@e-welcom.com

本 社 〒651-2228 兵庫県神戸市西区見津が丘1-13-3
TEL. 078-994-5333 (代) FAX. 078-994-5400

東京本社 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-3 神田大木ビル
TEL. 03-5295-7250 (代) FAX. 03-5295-7252